

# 機能性有機質成型ポットを利用した環境保全型栽培技術



## 有機質資材を取り巻く問題

局在する家畜排泄物→地域環境汚染  
不足する施用有機物→土壌環境悪化  
→線虫害・病害の多発→農薬の多使用  
農業就労者の高齢化→有機質資材の簡便な施用

## 作物育苗資材の問題

野菜等でのビニール製ポット→使用後の処理・根痛み

## 問題の解決には

広域流通に適した  
有機質資材の開発  
  
軽く取り扱い易い  
有機質資材の開発  
  
新しいポット等の開発

## 新技術でのアプローチ

機能性を持った  
有機質成型ポットの  
製造と普及



そのまま植えることが出来る  
→根痛みが無い  
→機械による省力化  
土壌に有機物を還元できる  
→土壌環境改善  
→畜産廃棄物の処理  
作物生育促進や  
線虫害・病害抑制など高機能

## 解決すべき課題

・ポットが厚すぎる  
・移植の機械化  
1. ポットの耐久性  
2. 既存の機械利用など  
・高価

## 機能性の付与

1. 生育促進機能  
2. 線虫害抑制機能  
3. 病害抑制機能

## 新しい栽培技術

## 機能性有機質成型ポットの製造技術の開発

(環境資源応用技術開発研究所、農研機構)

- ①ポットへの成型技術の改良
- ②成型ポットの機械移植技術の開発
- ③有機質資材の機能性を保持する成型加工技術の開発

## 有機質成型ポットの機能性評価

(農研機構)

- ①作物生育促進機能の評価
- ②線虫害・土壌病害抑制機能の評価

## 機能性有機質成型ポットを利用した栽培技術の確立

(農研機構)

- ①圃場における栽培法の検討と作物生育促進効果の評価
- ②圃場における栽培法の検討と線虫害・土壌病害抑制効果の評価

減肥・減農薬・  
省力型の  
環境保全型  
栽培技術

安全で安心・高品質な  
食料の生産